

「健康」と「収入」を手に入れよう!

令和5年2月1日発行
第25巻2号通巻291号(毎月1回1日発行)
平成11年6月29日第3種郵便物認可

ネットワークビジネス

www.network-b.com

2 February
2023
¥650

2023年ヒット予測

「フェムケア」市場に期待
5-ALA、NMNに注目

健康食品市場の トレンドに迫る!

3社のトップが語る新戦略

フォーデイズ
カイアニジャパン
プレミカ・ジャパン

人生100年時代を生き抜く!

「副業」で 後編

ネットワークビジネス
やってみませんか?

タレント・旅行業、美容卸会社経営、ライター、
整体院経営、介護関連会社経営、毛皮加工職人

コロナ禍で急成長

ヘアケア市場のいまを追跡!

2022重大ニュース
日本アムウェイが行政処分
外資系企業の撤退が相次ぐ

トップインタビュー
LifeWave

2022年を振り返り!
ニュースカレンダー

自分の身は自分で守る そのためには収入が必要

全国で開催している社長講演で
円谷社長は、「2025年問題」を
はじめ、さまざまな日本の問題に
ついて警鐘を鳴らしてきた。

「25年以降は、生活ができるレベ
ルの年金受給は望めない。円安ト
レンド、物価高は続く。ベアアッ
プは期待できない。しかし、政府を批
判しても仕方がない。自分の身は
自分で守る。生きていくためには
収入が必要だ。国民皆保険も崩壊
すると予測している。だからこそ、
当社の製品『アクアシードプラスワ
ン』『アクアフローラ』で予防して健
康を維持し、当社のビジネスで可
処分所得を上げるしかない」

「奇跡のバックホーム」の 甲子園球児たちが参加

円谷社長の真剣な思いに賛同
し、ビジネスに参加する会員が各
地が増えてきた。中でも、2人の
元甲子園球児の参画がプレミカを
盛り上げている。

1996年夏の全国高校野球選
手権大会(阪神甲子園球場)。決勝
戦で対戦したのが松山商業と熊本
工業だ。白熱の一戦は「奇跡のバ
ックホーム」として、さまざまな
映像でいまも語り継がれている。

その松山商業のキャプテンだっ
た今井康剛さんが現在、プレミカ・
ジャパンのメンバーとして活動し



プレミカのビジネスに取り組む今井康剛さん
(松山商業、写真左)と星子崇さん(熊本工
業、写真右)、円谷卓司社長を囲んで

ている。そ
して決勝戦
で死闘を繰
り広げたら
イバルで、
親友となっ
た熊本工業
の星子崇さ
んも会員に
加わった。

2人の友
情物語は26

年後、プレミカ・ジャパンという
場所で結実。2人は「円谷社長の
神輿を担ぐよ」と強い決意でビジ
ネスに邁進している。その2人に
感銘を受けた野球部OBたちもこ
ぞって参加しているという。

「当社の10年の歴史があつてブレ
ていないと感じて、会社の大小で
はなく将来性を見て、当社を選ん
でくれました」

そして、23年には当時のゲーム
を再現したいと、両チームの選手
たちが集まったのチャリティーゲ
ームを円谷社長が計画していると
いう。

「1つの目標に向かって、みんな
で力を合わせて気持ちを一つにし
て、『甲子園で優勝したい』という
夢を置き換えて、私はプレミカ・

「2025年問題」を解決するには ネットワークビジネスしかない

ジャパンをやっています」

団塊ジュニアの 同世代に訴えていく

円谷社長は、日本が抱える切実
な社会問題を少しでも解消するた
めには、もはやこの業態の仕事し
かないと強く思っている。

「就労人口のもっとも多いわれわれ
世代(団塊ジュニア世代)がもう一
回、先頭を切つて走りたい。一番お
金を持っていないければいけない50
歳代の収入が減っている。目新しい

産業はない。そのためには、もはや
ネットワークビジネスしかない」

23年も社長講演を全国で精力的
に開催して、情熱を伝えていく考
えた。

「大手企業に勤めていたわれわれ
世代が役職定年を迎えたとき、選
択肢の1つの最有力がネットワー
クビジネスになる。その中で当社
は勝つために、同世代に訴えてい
きたい」

そして、10年先・20年先の会社
のあるべき姿を見据えている。

「この10年間は種まき。次の10年
が成長過程となり、その次の10年
には円熟期を迎える。その歩みを
止めないためにも、海外にも進出
していきたい」

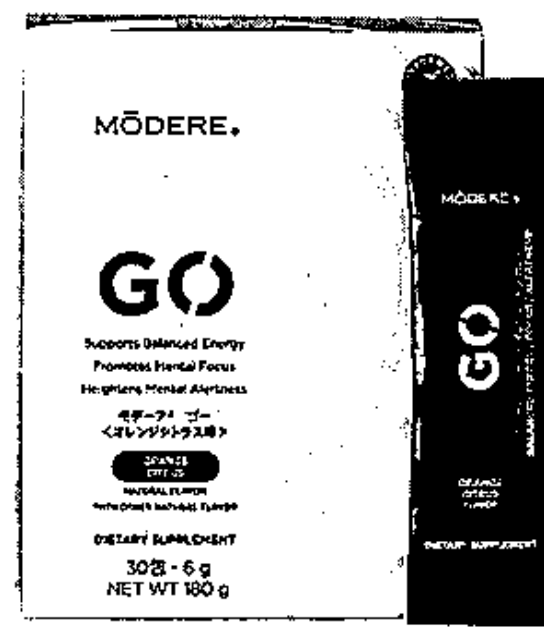
社会貢献にも力を入れている同
社は、児童養護施設を卒業した子
供たちがしっかりと働けるように
就職先を斡旋する準備も進めてい
る。円谷社長はこのビジネスを「ヒ
ューマンコミュニティビジネス」
と呼び、地域のコミュニティ作り
にも取り組んでいく。

プレミカ・ジャパン 円谷卓司社長

団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になることか
ら、介護・医療費などの社会保障費の急増が懸念さ
れている「2025年問題」——。これを解決すべく、訴
え続けているのがプレミカ・ジャパン(本社東京)の
円谷卓司社長だ。同社は23年に創業10周年を迎え
る。創業以来、ブレずにネットワークビジネスの必要
性を伝えてきた円谷社長に聞いた。

NEWS CALENDAR 2022

カンファレンス2022-ACC ELEGANTE」を都内・東京ビッグサイトで開催。カスターマー獲得に特化した新たなビジネスモデル「リブクリンパートナー」制度の導入と、新製品のブレインフード「モデアアゴ」の発売を発表した。



「モデアアゴ」

QUALIA
会社主催イベントで
格安SIMサービス開始を
発表

3月30日、会社主催イベント「Mission」を愛知県で開催し、全国のメンバー約3000人が参加。格安SIMサービス「パークモバイル」を6月から開始することを発表した。

**ヤング・リビンク
ジャパン・インク**

「沖縄プロジェクト」月桃の
研究成果を沖縄県庁で発表

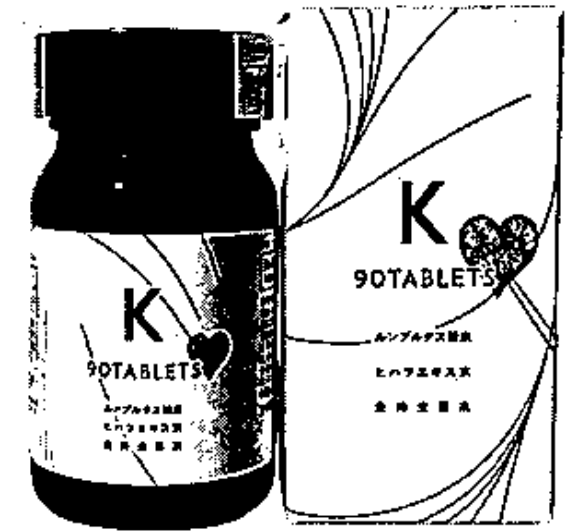
3月31日、沖縄県庁で行った「沖縄プロジェクト」の記者会見で、月桃の研究成果を発表した。



コンベンションで
新製品サプリメントの
投入を発表

DAIYAMONDLIFE

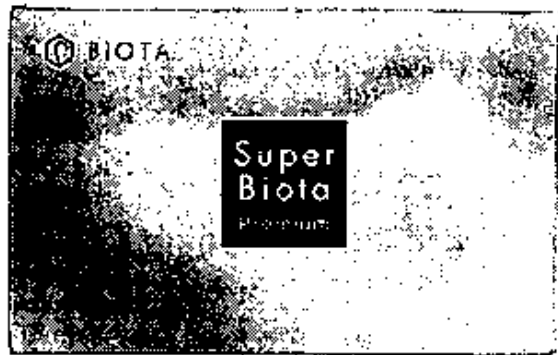
3月13日、「2022コンベンション」を開催し、会員約600人が参加。新製品サプリメント「K」の投入を発表した。



「K」

ビオータ
主力製品の
パッケージデザインを一新

「スーパービオータプレミアム」に含有する腸内細菌「エンテロコッカス・フェカリリス・101株」を増量し、パッケージデザインを一新した。



「スーパービオータプレミアム」

4月
April

プレミカジャパン
上位ポジションに
登録可能とする
新報酬プランを導入

23年の設立10周年を記念して、4月1日から上位ポジションに登録可能とする新たな報酬プランを導入した。

録可能とする新たな報酬プランを導入した。

**ライフバンテージ
コーポレーション**

塩川英二社長が

日本担当副社長に就任

塩川英一社長が、米本社ライフバンテージ・コーポレーションの日本担当副社長に4月1日付で就任したことを発表した。



塩川英一 日本担当副社長

**アンビット・エナジー
ジャパン**

日本市場からの
撤退を発表

4月5日、日本のエネルギー市場から撤退し、国内における電力小売供給事業を終了することを発表した。

Grow Link

「フレオープニング
コンベンションー未来へ」
開催

4月17日、「フレオープニングコンベンションー未来へ」を開催し、会員500人が参加した。

日本アムウェイ

日本ユニセフ協会

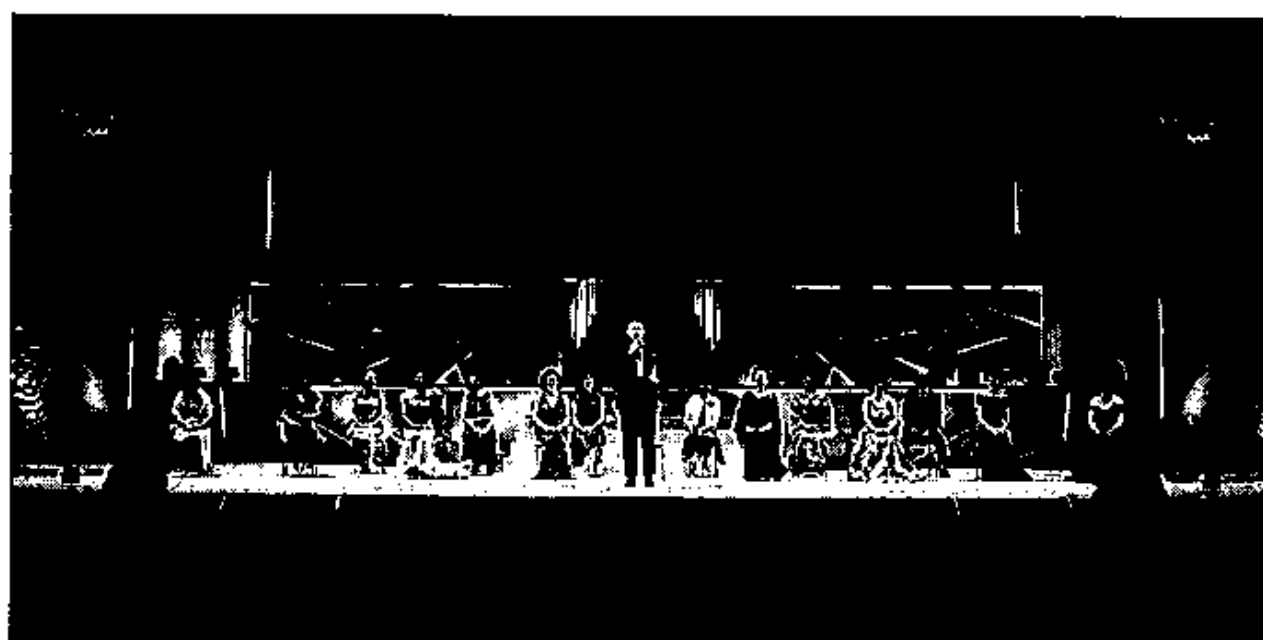
「ウクライナ緊急募金」へ
寄付

4月18日、公益財団法人日本ユニセフ協会の「ウクライナ緊急募金」へ総額4396万3418円を寄付したことを発表した。

ニナファームジャパン

15周年アニバーサリーで
売上高100億円突破を
報告

4月23日、「サンテアージュ15thアニバーサリー2022」を開催し、全国から会員約4000人が参加した。22年3月期決算の売上高が100億円を突破したことを報告した。



「サンテアージュ 15th アニバーサリー 2022」の様子